

教育部

(単位：円)

教育総務課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	02	小学校費	02	小学校施設費	132～133
政策 4	人を育むまち	事業名		小学校施設管理事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
94,141,000	77,584,277	11,246,000	5,310,723	82.4 %	93.6 %			
1 事業目的	<p>小学校施設の安全性及び快適性を確保するために、学校の施設・設備の破損・故障か所を整備することで、学校運営を継続的に確保するとともに、教育環境・学習環境の維持に努める。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 小学校施設管理経費 ア 浄化槽維持管理業務 イ 自家用電気工作物保安業務 ウ 空調機等切替保守点検業務 エ 消防設備保守点検業務 オ 受水槽、高架水槽清掃及び点検業務 カ 樹木剪定業務 ほか</p> <p>(2) 小学校施設修繕経費 ア 自家用電気工作物修繕 イ 屋外遊具及び体育器具修繕 ウ 鶴ヶ島第一小学校集会室雨漏り修繕 エ 新町小学校外1校空調機プレフィルター交換修繕 オ 藤小学校屋内運動場階段雨漏り修繕 カ 杉下小学校外1校浄化槽修繕 ほか</p>							
3 成果	<p>・学校施設・設備の保守点検をすることで円滑な学校運営を確保した。また、学校施設の破損・故障を整備することで、児童などへの受傷事故を未然に防いだ。</p>							

(単位：円)

教育総務課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	02	小学校費	02	小学校施設費	132～133
政策 4	人を育むまち	事業名		小学校施設管理事業（繰越明許費分）				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
6,718,000	5,495,040	0	1,222,960	81.8%	—			
1 事業目的	<p>小学校施設の安全性及び快適性を確保するために、学校の施設・設備の破損・故障か所を整備することで、学校運営を継続的に確保するとともに、教育環境・学習環境の維持に努める。</p>							
2 事業内容	<p>小・中学校プールろ過装置交換修繕（鶴ヶ島第一小学校分）</p> <p>(1) 履行期間 平成31年1月28日から令和元年5月7日</p> <p>(2) 概要 鶴ヶ島第一小学校プールろ過装置交換修繕一式</p>							
3 成果	<p>・本修繕の実施により、プールろ過装置の機能回復を図ることができた。</p>							

(単位：円)

教育総務課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	02	小学校費	02	小学校施設費	132～133
政策 4	人を育むまち	事業名		小学校空調更新事業（繰越明許費分）				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
4,860,000	4,082,400	0	777,600	84.0 %	—			
1 事業目的	近年の猛暑に伴う暑さ対策として空調設備を更新し、教職員の働く環境を良好に整える。							
2 事業内容	<p>新町小学校職員室系統空調設備更新工事</p> <p>(1) 履行期間 平成31年1月28日から令和元年5月31日</p> <p>(2) 概要 新町小学校職員室系統空調設備更新工事一式</p>							
3 成果	・新町小学校の職員室、校長室の個別パッケージエアコンの更新が完了したことにより、教職員の職場環境の改善が図れた。							

(単位：円)

教育総務課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	02	小学校費	02	小学校施設費	132～133
政策 4	人を育むまち	事業名		小学校冷房設備整備事業（繰越明許費分）				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
81,492,000	74,995,880	0	6,496,120	92.0 %	—			
1 事業目的	近年の猛暑に伴う暑さ対策として空調設備を更新し、学習環境を良好に整える。							
2 事業内容	<p>鶴ヶ島第二小学校冷房設備工事設計業務</p> <p>(1) 履行期間 平成31年1月28日から令和元年5月7日</p> <p>(2) 概要 鶴ヶ島第二小学校冷房設備工事設計業務一式</p> <p>鶴ヶ島第二小学校冷房設備工事監理業務</p> <p>(1) 履行期間 令和元年6月14日から令和2年1月9日</p> <p>(2) 概要 鶴ヶ島第二小学校冷房設備工事監理業務一式</p> <p>鶴ヶ島第二小学校冷房設備整備工事</p> <p>(1) 履行期間 令和元年6月14日から令和元年12月27日</p> <p>(2) 概要 鶴ヶ島第二小学校冷房設備工事一式</p>							
3 成果	・鶴ヶ島第二小学校の空調更新工事及び特別教室のパッケージエアコンの新設が完了したことにより、児童の学習環境の改善が図れた。							

(単位：円)

教育総務課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	03	中学校費	02	中学校施設費	136～137
政策 4	人を育むまち		事業名		中学校施設管理事業			
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
29,537,000	21,542,978	5,794,000	2,200,022	72.9 %	90.7 %			
1 事業目的	<p>中学校施設の安全性及び快適性を確保するために、学校の施設・設備の破損・故障か所を整備することで、学校運営を継続的に確保するとともに、教育環境・学習環境の維持に努める。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 中学校施設管理経費 ア 浄化槽維持管理業務 イ 自家用電気工作物保安業務 ウ 空調機等切替保守点検業務 エ 消防設備保守点検業務 オ 受水槽、高架水槽清掃及び点検業務 カ 樹木剪定業務 ほか</p> <p>(2) 中学校施設修繕経費 ア 自家用電気工作物修繕 イ 鶴ヶ島中学校浄化槽ばっ気ブロー交換修繕 ウ 富士見中学校体育館照明電球及び安定器交換修繕 エ 南中学校放送設備機器改修修繕 オ 富士見中学校外1校GHP室外機修繕 カ 富士見中学校給水管修繕 ほか</p>							
3 成果	<p>・学校施設・設備の保守点検をすることで円滑な学校運営を確保した。また、学校施設の破損・故障を整備することで、生徒などへの受傷事故を未然に防いだ。</p>							

(単位：円)

教育総務課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	03	中学校費	02	中学校施設費	136～137
政策 4	人を育むまち	事業名		中学校施設管理事業（繰越明許費分）				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
7,377,000	5,952,960	0	1,424,040	80.7 %	—			
1 事業目的	<p>中学校施設の安全性及び快適性を確保するために、学校の施設・設備の破損・故障か所を整備することで、学校運営を継続的に確保するとともに、教育環境・学習環境の維持に努める。</p>							
2 事業内容	<p>小・中学校プールろ過装置交換修繕（藤中学校分）</p> <p>(1) 履行期間 平成31年1月28日から令和元年5月7日</p> <p>(2) 概要 藤中学校プールろ過装置交換修繕一式</p>							
3 成果	<p>・本修繕の実施により、プールろ過装置の機能回復を図ることができた。</p>							

(単位：円)

教育総務課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	03	中学校費	02	中学校施設費	136～137
政策 4	人を育むまち		事業名		中学校トイレ改修事業			
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
197,523,000	94,600	192,663,000	4,765,400	0.0 %	1.9 %			
1 事業目的	<p>老朽化が進んでいる中学校のトイレ便器の洋式化やトイレブース・床等の改修工事を実施し、生徒が快適な学校生活を送れるように努める。</p>							
2 事業内容	<p>中学校トイレ改修工事設計業務 (1) 履行期間 令和2年1月27日から4月30日 (2) 概要 中学校トイレ改修工事の設計業務一式</p> <p>※トイレ改修事業は、全5中学校で実施する。工事内容は次のとおり。 ・天井の張り替え ・壁の新設 ・床の新設（湿式から乾式へ変更） ・車いす対応便器設置 ・小便器新設、大便器新設（洋式化）等</p>							
3 成果	<p>・令和元年度は、設計業務（委託）に関わる入札・契約を行い、設計業務の事前調査のため、西中学校のアスベスト含有分析調査を実施した。設計・工事等の予算は、設計業務完了後となるため、令和2年度に繰越した。</p>							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	128～129
政策 4	人を育むまち	事業名		日本語未習得児童生徒支援事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
925,000	784,924	0	140,076	84.9 %	—			
1 事業目的	日本語が殆ど話せないまま学校生活を始める児童・生徒に対し、通訳者の派遣等により、一定の日本語を習得し、安定した学校生活に繋げることを目的とする。							
2 事業内容	<p>日本語が殆ど話せないまま学校生活を始める児童・生徒に対し、学校生活に慣れ、教師の指示や友だちとのやり取りが分かるようになるなど、一定の日本語を習得するまでの間、通訳者を派遣した。また、国際化が進み、様々な言語に対応できるように通訳機を購入した。通訳者派遣期間の終了した児童生徒のさらなる支援や日本語が話せない保護者との面談等にも対応できるようにして、遅滞なく児童生徒や学校の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通訳派遣 1日3時間程度 概ね24日間 ・通訳機配備 各小中学校1台 外2台 計15台 							
3 成果	<p>・通訳者の派遣及び通訳機の利用により、学校生活に慣れ、教師の指示や友だちとのやり取りなど、安定した学校生活につなげられた。</p> <p>【通訳者派遣】</p> <p>小学校 2校 延べ35日 中学校 4校 延べ52日 その他 保護者面談等 5日</p>							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	128～129
政策 4	人を育むまち	事業名		コミュニティ・スクール整備事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
191,000	163,740	0	27,260	85.7 %	—			
1 事業目的	学校・家庭・地域が連携・協働し、社会で子供たちを育成するため、コミュニティ・スクールを導入する。							
2 事業内容	<p>令和2年度から全小中学校に学校運営協議会が設置できるよう、教員及び地域の方に研修と先進地視察を行った。</p> <p>(1) 講演会 開催日：令和元年8月5日(月) 会 場：市役所504会議室 参加者：校長、学校運営協議会候補者(地域の方)及び教育委員会職員 講 師：四柳千夏子氏 CSマイスター</p> <p>(2) 先進地視察 開催日：令和元年10月15日(火) 視察先：川口市立幸町小学校 参加者：校長、学校運営協議会候補者(地域の方)及び教育委員会職員 内 容：地域とともにある学校づくりの推進</p>							
3 成 果	<p>・令和2年度から学校運営協議会を設置し、効率的な運営ができるよう、先進地の視察や他市で学校運営協議会の委員として活動されている方から研修を受けることにより、学校運営協議会の役割を理解するとともに、学校と地域の連携・協働の在り方など具体的な活動内容を確認した。</p>							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	02	小学校費	03	小学校教育振興費	132～133
政策 4	人を育むまち		事業名	小学校教育系 I C T 環境整備事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
23,155,000	19,525,578	0	3,629,422	84.3 %	—			
1 事業目的	I C T を活用した新学習指導要領に沿った授業を展開するため、市内各校のコンピュータ教室等の機器を更新整備する。							
2 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ教室における児童用タブレットの整備 320台 ・大型モニターの整備 32台 ・授業支援ソフトの導入 ・ドリルソフトの導入 							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習等における調べ学習などについて活用を図ることができた。また、プログラミング教育を行うなど、導入ソフトの活用を図ることができた。 							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	02	小学校費	03	小学校教育振興費	134～135
政策 4	人を育むまち	事業名		小学校国際性を育む教育推進事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
11,409,000	10,982,336	0	426,664	96.3 %	—			
1 事業目的	<p>外国語指導助手を配置し、小学校の担任の支援や英語、外国語活動の充実を図るとともに国際理解教育の推進を図る。また、子どもたちの異文化への理解や異文化コミュニケーション能力を高める。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 外国語指導助手（ALT）の配置 英語の標準的な発音に慣れたり、外国の生活について興味関心を高めながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するため、外国語指導助手（ALT）を小学校に派遣した。また、外国語指導助手（ALT）を講師とし、小学生を対象に親子英会話教室を開催した。</p> <p>ア 市内小学校ALT 4名で対応</p> <p>イ 親子英会話講座 開催期間 令和元年7月30日から令和元年8月1日まで 対象者 小学生及びその保護者 参加人数 小学生18人と保護者</p> <p>(2) 令和元年度 小学校英語教育に係る指導力向上研修会 「鶴ヶ島市地域教材を活用した授業提案」と「これからの小学校英語教育について」の研修を行い、英語・外国語活動の指導力の向上を図った。</p> <p>開催日 令和元年7月30日から8月1日まで 参加人数 約70人</p>							
3 成果	<p>・外国語指導助手を配置し、小学校での外国語活動の時間にネイティブな英語を定期的に体感させることで、児童の英語に対する興味関心を高めるとともに、基本的な英会話を習得させることができた。外国語を楽しんで学習することで積極的に自らコミュニケーションを図ろうとする態度を育成した。</p>							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	02	小学校費	03	小学校教育振興費	134～135
政策 4		人を育むまち		事業名	小学校教育支援体制整備事業			
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
3,249,000	3,061,560	0	187,440	94.2 %	—			
1 事業目的	<p>教員が児童への指導や教材研究等に注力できる体制を整備し、授業の充実やいじめ・不登校の解消、教員の負担軽減を図る。</p>							
2 事業内容	<p>スクール・サポート・スタッフの配置 教員の超過勤務時間の削減及びいじめ、不登校の解消を図るため、教員が一層児童への指導に注力等できる体制を試行的に整備した。</p> <p>スクール・サポート・スタッフ 3校の小学校に1名ずつ配置</p>							
3 成果	<p>・配置校の校長へのヒアリングでは、「教師の印刷や配布物の仕分け等の事務仕事の一部をスクール・サポート・スタッフに移行させることにより、その分の時間を児童への指導や授業計画等の時間にすることができた。」との報告があった。</p>							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	03	中学校費	03	中学校教育振興費	136～137
政策 4	人を育むまち	事業名		中学校教育系 I C T 環境整備事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
12,123,000	8,774,370	0	3,348,630	72.4 %	—			
i 事業目的	I C T を活用した新学習指導要領に沿った授業を展開するため、市内各校のコンピュータ教室等の機器を更新整備する。							
2 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ教室における生徒用ノートパソコンの整備 200台 ・大型モニターの整備 61台 							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間における調べ学習や、技術科におけるプログラミング、英語における調べ学習とプレゼン資料作成等において活用を図ることができた。また、特別支援学級においても、作業の時間に「作物の育て方」など、調べ学習において活用を図ることができた。 							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	03	中学校費	03	中学校教育振興費	138～139
政策 4	人を育むまち	事業名		中学校国際性を育む教育推進事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
17,330,000	16,910,316	0	419,684	97.6 %	—			
1 事業目的	外国語指導助手を配置し、英語教育の充実を図るとともに国際理解教育の推進を図る。また、子どもたちの異文化への理解や異文化コミュニケーション能力を高める。							
2 事業内容	<p>(1) 外国語指導助手（ALT）の配置 英語の標準的な発音に慣れたり、外国の生活について興味関心を高めながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するため、外国語指導助手（ALT）を中学校に派遣した。 各中学校へALT 1名配置</p> <p>(2) 中学校英語教材の活用 鶴ヶ島市の文化や歴史を理解させるとともに、鶴ヶ島市について英語で紹介できる力を養うことを目的とし、地域英語教材冊子を作成し、活用した。</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手を配置し、英語の授業では、ネイティブな英語を生徒に体感させることによって、正しい発音を身につけることができた。 ・地域英語教材冊子を配付し活用することで、鶴ヶ島市の文化や歴史についての理解を深めながら、鶴ヶ島市について英語で紹介できる力を養うことができた。 							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	03	中学校費	03	中学校教育振興費	138～139
政策 4	人を育むまち	事業名		がんばる部活動応援事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
3,646,000	3,583,588	0	62,412	98.3 %	—			
1 事業目的	<p>中学校部活動の一層の環境整備を通じて、未来を担う人材である中学生の心身の成長を応援することを目的とする。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 備品購入 各中学校部活動で不足している備品の購入を行った。</p> <p>主な購入品 楽器 ホルン、トロンボーン、スネアドラム ほか 体育用品 ピッチングマシン、卓球台、打込台 ほか</p> <p>(2) 中学校生徒各種校外活動参加補助金 補助金申請件数 9件 (関東大会 6件 全国大会 3件) 内訳 陸上 4件 陸上(駅伝) 2件 柔道 1件 水泳 2件</p>							
3 成果	<p>・部活動内で不足している備品・消耗品を購入し、練習の効率化や活動全体の充実を図ることができた。</p> <p>・校外活動参加補助金を支給することで、市の代表として誇りを持ち、全国大会・関東大会に臨む生徒の育成につなげることができた。また、保護者の負担軽減につなげることができ、直接的・間接的に生徒を支えることができた。</p>							

(単位：円)

学校教育課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	03	中学校費	03	中学校教育振興費	138～139
政策 4	人を育むまち	事業名		中学校教育支援体制整備事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
3,249,000	3,157,350	0	91,650	97.2 %	—			
1 事業目的	<p>教員が生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備し、授業の充実やいじめ・不登校の解消、教員の負担軽減を図る。</p>							
2 事業内容	<p>スクール・サポート・スタッフの配置 教員の超過勤務時間の削減及びいじめ、不登校の解消を図るため、教員が一層生徒への指導に注力等できる体制を試行的に整備した。</p> <p>スクール・サポート・スタッフ 3校の中学校に1名ずつ配置</p>							
3 成果	<p>・配置校の校長へのヒアリングでは、「教師の印刷や配布物の仕分け等の事務仕事の一部をスクール・サポート・スタッフに移行させることにより、その分の時間を生徒への指導や授業計画等の時間にすることができた。」との報告があった。</p>							

(単位：円)

生涯学習スポーツ課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	05	社会教育費	02	図書館費	140～141
政策 4	人を育むまち	事業名		図書館運営事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
181,388,000	177,616,698	0	3,771,302	97.9%	—			
1 事業目的	<p>市民の多種多様な学習要求や課題解決に応える「知の情報拠点」として市民の学びを支援できるよう、資料の収集・整理や情報発信に努めるとともに、子どもたちが読書に親しむ機会の充実を図る。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 図書館協議会運営経費 市民の参画と協働による図書館運営を進めるため、図書館協議会を開催した。 ア 第1回 令和元年8月9日 イ 第2回 令和2年3月26日</p> <p>(2) 図書館維持管理経費 図書館（中央図書館及び6分室）の管理運営を指定管理者に委託し、効率的な管理運営及び市民サービスの向上を図った。 (指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日)</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館協議会を2回開催し、提言書「市民を支え、活力あるまちづくりに寄与する図書館のあり方—地域に役立つ図書館として—」を策定し、市民意見を取りまとめた。 ・指定管理者による管理運営により、開館日数の増及び開館時間の延長とともに、若葉駅前カウンターに常駐スタッフが配置され、市民サービスの向上が図られた。 							

(単位：円)

生涯学習スポーツ課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	05	社会教育費	03	文化財保護費	142～143
政策 4	人を育むまち	事業名		文化財保護保存事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
15,936,000	14,636,275	0	1,299,725	91.8 %	—			
1 事業目的	<p>市内指定文化財の保存保護、埋蔵文化財発掘調査及び文化財整理室の維持管理を行う。</p> <p>高倉獅子舞保存会・脚折雨乞行事保存会の活動を支援する。</p> <p>文化財保護審議委員会を運営することによって、文化財保護行政の充実を図る。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 文化財保存保護経費</p> <p>ア 地名「鶴ヶ島」発祥の地 脚折町一丁目地内 除草・松剪定業務</p> <p>イ 川崎平右衛門陣屋跡 大字高倉地内 除草業務</p> <p>(2) 埋蔵文化財発掘調査経費</p> <p>ア 確認調査 国庫補助 27件</p> <p>単 独 3件</p> <p>イ 発掘調査 国庫補助 2件</p> <p>(3) 高倉獅子舞保存会補助金</p> <p>市指定無形文化財「高倉獅子舞」の実施に伴い、高倉獅子舞保存会に補助金を交付し、伝統行事の継承を支援した。</p> <p>開催日 令和元年11月2日、3日</p> <p>(4) 脚折雨乞行事保存会補助金</p> <p>市指定無形文化財「脚折雨乞」の保存・継承のため、脚折雨乞行事保存会に補助金を交付し、伝統行事の継承を支援した。</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・「地名『鶴ヶ島』発祥の地」、及び「川崎平右衛門陣屋跡」除草管理や「発祥地の松」の剪定等により、文化財に親しむ環境を維持した。 ・埋蔵文化財包蔵地内での開発等に伴う確認調査/発掘調査を実施した。1遺跡1地点の発掘の成果をまとめた埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。 ・高倉獅子舞の次世代への継承を支援した。 ・脚折雨乞の次世代への継承を支援した。 							

(単位：円)

生涯学習スポーツ課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費	142～143
政策 4	人を育むまち	事業名		市民スポーツ行事開催事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
2,650,000	2,555,417	0	94,583	96.4%	—			
1 事業目的	市民がスポーツやレクリエーションイベント等を通して、健康で明るく暮らせるまちづくりを目指す。							
2 事業内容	<p>(1) 市民体育祭開催事業補助金 1,905,417円 地域コミュニティの活性化と生涯スポーツの振興を図るため、NPO法人鶴ヶ島市体育協会が主催する「市民体育祭」及び「陸上競技記録会」の開催を支援した。 ア 市民体育祭(中止) 1,705,417円 開催日 令和元年10月13日 会場 市内3会場(鶴ヶ島第一小学校、藤小学校、西中学校) イ 陸上競技記録会 200,000円 開催日 令和元年6月8日 会場 川越運動公園陸上競技場</p> <p>(2) スポーツフェスティバル開催事業補助金 500,000円 市民の健康増進と体力の向上を図ることを目的に、誰もが気軽にスポーツに親しむことができる総合的なスポーツイベントとして「つるがしま元気スポーツフェスティバル」の開催を支援した。 開催日 令和元年11月3日 会場 運動公園</p> <p>(3) 市民綱引き大会開催事業補助金 150,000円 市民のスポーツへの関心を深めるとともに、世代を越えた相互のコミュニケーションづくりと体力づくりを推進するため、NPO法人鶴ヶ島市体育協会が主催する「市民綱引き大会」の開催を支援した。 開催日 令和元年12月1日 会場 藤中学校 対象 小学生・中学生・一般</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育祭は、台風19号の影響により中止となった。 スポーツフェスティバルは、健康マラソン、ステージコーナー、体験コーナーなど1,315人の参加があった。 市民綱引き大会は、18チーム183人の参加があった。 							

(単位：円)

海洋センター		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	06	保健体育費	03	体育施設費	146～147
政策 4	人を育むまち	事業名		海洋センター用地取得事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
60,000,000	59,841,936	0	158,064	99.7 %	—			
1 事業目的	海洋センター用地の取得							
2 事業内容	<p>海洋センター用地の土地所有者からの買取要求に応じ、海洋センター用地を取得した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取得面積 1,007.44㎡ (実測面積) ・土地代金 59,841,936円 (59,400円/㎡) 							
3 成果	<p>借地面積が減少し、市有地と一体となるよう整形地として購入することができた。 (海洋センター敷地面積内訳 (公簿面積))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・借地分 7,726.68㎡→6,722.68㎡ (1,004㎡減) ・市所有分 2,334㎡→3,340㎡ (1,006㎡増) ・海洋センター敷地面積 10,060.68㎡→10,062.68㎡ <p>※分筆登記による端数処理により、2㎡の増</p>							

(単位：円)

教育センター		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	01	教育総務費	03	教育センター費	130～131
政策 4	人を育むまち	事業名		教育相談・いじめ防止対策事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
20,444,000	19,904,375	0	539,625	97.4 %	—			
1 事業目的	<p>児童生徒・保護者が相談しやすい環境整備としての人的配慮、「いじめ防止」のための教職員研修を実施し、いじめ・不登校の未然防止を図る。</p>							
2 事業内容	<p>(1) いじめ防止等に関する研修会 教職員を対象とした研修会を開催した。 ア 「いじめ対策プログラム」実施に係る模擬授業の実践（7月23日） イ 「いじめ対策プログラム」を活用した取組についての検討会（8月9日）</p> <p>(2) ハイパーQ U研修会 ハイパーQ Uテスト活用研修会を2回開催した。 （8月2日・11月29日）</p> <p>(3) 教育相談員・小・中巡回相談員・いじめ等対応支援員・スクールカウンセラー・臨床心理士の配置 ア 教育相談員 1名配置 イ 巡回相談員 3名配置 ウ いじめ等対応支援員 3名配置 エ スクールカウンセラー 全校配置 オ 臨床心理士 1名配置</p> <p>(4) 児童生徒理解のために、学級満足度調査（ハイパーQ Uテスト）を実施した。 （小学校3年生～中学校3年生・2回）</p> <p>(5) 教育相談件数 ア 面談相談件数 368件（前年度235件） イ 電話相談件数 120件（前年度131件） ウ 面接・電話相談者件数 (ア) 面接者件数 449件（前年度289件） (イ) 電話相談者件数 123件（前年度140件） エ 小学校巡回相談件数 913件（前年度649件） オ 中学校巡回相談件数 331件（前年度605件）</p>							
3 成果	<p>・教員を対象とした「いじめ防止等に関する研修会」を実施し、「いじめ対策プログラム」に基づく授業を各学校行い、授業の充実が図れた。 ・各校の教育相談部会、生徒指導部会等にいじめ等対応支援員が参加し、学校の実態把握を行い情報共有を行うことで、いじめ・不登校になる前の未然防止が図れた。 ・ハイパーQ Uテストの活用により、いじめの早期発見・早期対応が図れた。</p>							

(単位：円)

教育センター		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	01	教育総務費	03	教育センター費	130～131
政策 4		人を育むまち		事業名	社会科副読本改訂事業			
予算現額	支出済額	翌年度繰越額		不用額	執行率	繰越除く執行率		
1,958,000	1,957,029	0		971	100.0 %	—		
1 事業目的	<p>小学校3、4年生が鶴ヶ島市の地理的位置、地形や産業、特色について学習するため、社会科副読本を作成する。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 新学習指導要領を踏まえた内容に改訂した。 2, 276冊印刷した。</p>							
3 成果	<p>年間9回の検討委員会と、16名の委員による取材を含む改訂作業により、以下のよう成果を得ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しいデータ(写真・資料)で「地域を学ぶ」ことができた。 ・体験学習等の内容を入れることで「地域を学ぶ」ことができた。 							

学校給食センター		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		10	教育費	06	保健体育費	02	学校給食費	144～145
政策 4	人を育むまち		事業名		学校給食運営事業			
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		執行率	繰越除く執行率		
525,919,000	500,708,668	0	25,210,332		95.2 %	—		
1 事業目的	安全安心で栄養バランスの取れた給食を児童生徒に提供するとともに、「食」に関する指導を行い、望ましい食習慣の習得と健康づくりにつながるよう、食育を推進する。							
2 事業内容	(1) 学校給食センター稼働日数 179日 (2) 学校給食提供数 957,074食 (3) 鶴ヶ島産農産物の活用状況 11,098.2kg ※農産物の全体使用量 105,990.8kgの10.5%							
3 成果	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための学校臨時休業により、3月の給食提供は中止となったが、それ以外の月では、成長期にある児童生徒に、地元産の農産物を使った、栄養バランスの取れた安全安心な学校給食を、事故なく提供することができた。							